



さいたま市介護支援専門員協会
ロゴマーク

PARITIZER

Vol.57

2020 年冬号

令和2年度 第1回全体研修会

テーマ 「コロナ対応意見交換会」

- ① さいたま市内のコロナ感染状況の情報共有
- ② 介護施設感染症対策支援事業の説明
- ③ 現場での不安や対策など交流・意見交換

開催日時 令和2年8月19日（水） 16時30分～17時10分

開催方法 ZOOMでのリモート方式

第1回全体研修会は、協会として初めてZOOMによるリモート研修を行い、30名が参加しました。

今年は、コロナ禍で5月の総会や全体研修も開催できなかったこともあり、執行部としても話し合いを重ねた結果、「会員の皆さんから会費はいただかずに年間の運営をしましょう」ということが決まりました。それと「同時に研修もできないね…」という風潮から、「コロナな

んかに負けていけない！」と、当協会としてZOOMでのリモート方式による研修を取り入れることになり、まずは40分程度のお試し研修という形で実施にこぎつきました。

テーマは文字通り『コロナ対応意見交換会』。新型コロナウイルスによってこのような状況になり、まずは「コロナ禍での対策や対応」について会員の皆さんに伺いました。

時期的に第一波が落ち着いた後

『GOTOキャンペーン』が始まった頃で、第二波が心配される頃でした。会員の皆さんから色々な不安やどのような対策をしているかなど話が、慣れないリモートの画面の中で出てくるようになり、中でも実際に事業所内でコロナ陽性者が出たケアマネさんのお話は印象的でした。

陽性者が出ると、感染には関係のない利用者さんも一定期間お休みい

ただくことだけに留まらず、「その利用者さんが利用している他のサービスも休んでください」ということがありご迷惑をかけたことや、休業明けもコロナが出たとのことで利用控えがあったり、むしろその後の風評被害の方が影響が大きかったこと。他人事ではないという危機感を参加者全員で共有しました。

ZOOMを扱うのも参加するのも初めて、しかも40分間という短い時間の中で音声が出ない！消せない！画面が映らない！等のバタバタがありながらも、なんとか皆さんのご協力で、初めてのZOOM研修を終えることができました。



当協会としては、コロナ禍でじつとしていたのではなく、初めてのことでチャレンジしながら、交流やネットワークをつないでいけたらと

ZOOMを導入し、今後の活動に向けて新たな研修や交流会の形を模索し、コロナに負けないよう皆さんと一緒に自己研鑽を続けていきたい

と思います。

研修・ネットワーク推進委員
副委員長 澁谷知久

令和2年度 第2回全体研修会

テーマ 「災害時の避難行動と避難場所」

開催日時 令和2年9月24日（木） 16時00～17時30分

開催方法 ZOOMによるリモート方式

講師 さいたま市総務局危機管理部防災課 唯野 将央 氏

第2回全体研修会はりリモート方式の研修で開催し、さいたま市総務局危機管理部防災課の唯野将央氏を講師に「災害時の避難行動と避難場所」（1. 風水害時の避難行動 2. 地震時の避難行動 3. 避難行動要支援者名簿 4. 福祉避難所）についてご講義をいただいた。

1. 風水害時の避難行動については、自分が住んでいる地域のハザードマップを確認し、自宅の場所がどのくらい危険な地域なのか知ることが必要。ハザードマップは数種類あり、持っているときは各区役所の情報公開コーナーで配布、ホームページでも確認できる。

ハザードマップで自宅を確認

したら、浸水しない場所、避難できる場所を確認し、避難場所も家族で話し合い決めておく。

また高い場所に住んでいる場合（マンションなどの高層階）では、水が引くまで我慢できるか、水や食料の備えが十分にあるときは、危険を冒してまで避難せず、自宅に留まり安全を確保しながら自宅待機も可能。避難行動判定フローで確認しておくことが大切。

避難情報の警戒レベルは5段階あり、第3段階では、高齢者は避難開始（できれば4時間前に避難開始）、その他の人は避難準備。第4段階は避難勧告・避難指示

災害時の避難行動と 避難場所

日時： 令和2年9月24日（木）

講師： さいたま市 総務局 危機管理部 防災課



（緊急）。第5段階は災害発生情報（災害が発生しているため命を守る行動をとる状況）。

避難場所は災害ごとに、①地震、②洪水、③がけ崩れ、④大規模な火事の4種類。指定避難所は260か所、要配慮者優先避難所60か所、福祉避難所97か所の施設を整備している。

避難所は、最大震度5強以上、

福祉避難所

(令和2年4月1日現在)

指定避難所(福祉避難所) : 5施設

協定に基づく福祉避難所 : 92施設

⇒市と災害時の要配慮者の受入れに関する協定を締結している、市内の高齢者福祉施設、障害者福祉施設等。

福祉避難所の対象者

⇒高齢者、障害者等の要配慮者のうち、一般の指定避難所では生活に著しく支障をきたす方で、特別養護老人ホーム又は老人短期入所施設等へ入所するに至らない程度の避難者とその家族等支援者(1名程度)が対象。

風水害(洪水) 水位危険度レベル3以上、風水害で大規模な被害が想定されるときは、自主避難のため避難所を開設(原則2日前に周知し台風接近前に開設。避難情報は市ホームページ、防災無線、SNS、防災行政メール、災害時防災情報電話サービス、データ放送、ラジオで確認可能。

防災ガイドブックは、各家庭に配布されており、各区役所の情報公開コーナーでも配布している。

2. 地震時の避難行動について、災害発生と避難の流れは、緊急避難情報が出たら指定緊急避難

場所に行き、災害が沈静化したら自宅を確認、自宅生活の可否を判断し、不可の場合は一時的に指定避難場所での避難生活を行うことになる。

地震への備えとして自宅内で家具を固定、カーテンは難燃性の素材、火災報知器の設置、窓には飛散防止フィルム、暖房器具は耐震自動消火装置のあるものを利用、出入り口に避難の妨げになる家具家電を置かない、就寝中に家具が倒れて下敷きにならないようにする、備蓄品・非常持ち出し品の用意。

3. 避難行動要支援者名簿については、要配慮者(高齢者、障害者、難病患者、傷病者、乳幼児、妊産婦、外国人等)のうち災害時に自分で避難することが困難で、円滑で迅速な避難の確保のため支援を要する人の名簿を作成している。全体名簿と事前提供名簿があり、市や消防、警察、社会福祉協議会、自治会、民生児童委員、自主防災組織で活用され、現在事前提出されている人は29000名。

支援内容は、防災地図の作成、防災訓練の実施、見守り活動、個別避難支援プランの作

成。個別避難支援プランは、要支援者に対して誰が避難を担当し、避難場所も事前に決めておく必要があるがまだ進んでいないのが実情。実際に災害時は、避難行動要支援者への情報伝達、避難誘導、安否確認、避難所での支援が必要になる。

4. 福祉避難所は、高齢者や障害者その他特別な配慮を必要とする配慮者を受け入れる施設。災害発生からおおむね3日程度経過してから開設される。

指定避難所は市と協定して

いる高齢者福祉施設等で約1500名確保している。直接申し込みではなく困難度が高い人を優先に保健師が判断する。

昨年、さいたま市では幸いに死者は出なかったが、水害で自宅生活が困難になり施設での生活者が発生した。今後も災害級の大きな台風や地震を想定し、ケアマネジャーとして自分の身の安全確保と災害時にどう行動したらいいのか、ご利用者と話し合っていく必要性を改めて認識した。

令和2年度 第3回全体研修会

テーマ 「新型コロナウイルス対策」

開催日時 令和2年11月18日(水) 16時00分～

開催方法 ZOOMによるリモート方式

講師 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科

在宅看護学領域 教授 谷山 牧氏

第3回全体研修会は、新型コロナウイルスの影響で前回に引き続き、ZOOMによるリモート方式で開催し、当協会の会員だけでなく、さいたま市内の居宅介護支援事業所等のケアマネジャーが参加できるオープン形式で行われ、83名の参加があった。

内容は、新型コロナウイルス対策(①ダイヤモンドプリンセス号での経験、②新型コロナウイルスとはどのようなものか、③日常生活の留意点、④ケアマネジャー業務での留意点)について、国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科 在宅看護学領域 教授 谷山牧氏より

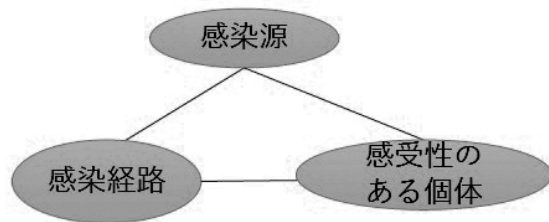
さいたま市介護支援専門員協会 新型コロナウイルス対策研修

国際医療福祉大学小田原保健医療学部
看護学科 教授 谷山 牧

本日の内容

1. 自己紹介「コロナウイルスとの出会い」
2. 「新型コロナ」とはどのようなものか？
3. 日常生活での留意点
4. ケアマネジャー業務での留意点

まずはじめに・・・感染の成立



COVID-19 について知っていること？

- ・そもそも、COVID-19って何の略？
- ・どんなウイルス？どんな病気？
- ・感染経路？
- ・症状や治療？
- ・感染拡大を防ぐためにはどうするの？
- ・自宅でケアを受ける人が気を付けることは？

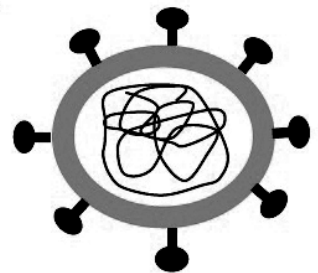
看護学科3年生
4年生の
COVID-19講義
の内容

細菌とウイルスの違い

細菌	ウイルス
・単細胞の生物 ・環境が整っていれば、自力で増殖する	・自力では増殖できない ・細胞形態をもたない微小病原体 ・多くのウイルスは脂質2重膜をかぶっている

コロナウイルスとは？

- ・RNAウイルスの1種
- ・脂質2重膜を持つ
- ・生きた細胞には入りこみ自分を複製させる



ご講義をいただいた。

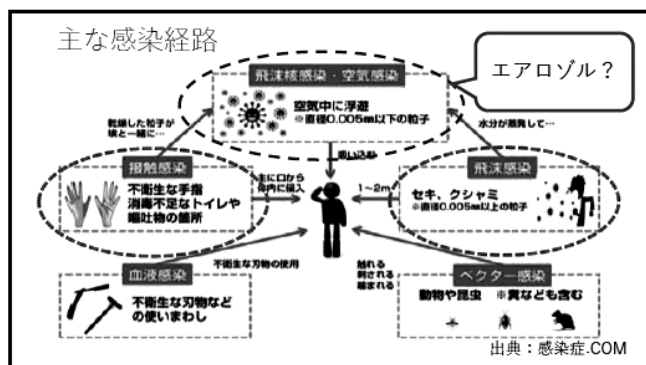
谷山氏は、ダイヤモンドプリンセス号内でコロナウイルスの感染が拡大し、横浜港に停泊していた渦中に、政府から派遣された専門員の活動の支援をするために乗船され、ご尽力された。ダイヤモンドプリンセス号は、窓がなく換気のできない客室があり、8畳程度の部屋に細長いベッド2台と簡易ベッド1台の3人用の客室がある。一人でも感染者が出ると部屋全員の感染につながり、次々と感染者が増えていった。

飛沫・接触が主な感染源となるコロナウイルスは、脂質（油）の膜で覆われている。インフルエンザウイルスと同様で、油の膜でおおわれているウイルスは、アルコールや石鹸に弱い。手をアルコールや石鹸で洗えばウイルスは死滅する。手洗い、アルコール消毒、マスク着用が感染予防の基本で、「アルコール消毒液を吹きかけたら必ずふき取る」「1時間に2回の細かな換気が大切」と簡単にできる対策を話された。

ケアマネ業務での留意点としては、「自分自身・高齢者が感染している可能性があることを常に考える」「座る位置を注意したり、自分のマスクは外さない」「換気ができる正しい窓の開け方を一緒に考える」。支援では、活動を抑制しないような促しが必要。モニタリング等の訪問の際、事前に相手の体調を聞くことや伊達メガネをするなど、私たちが日々できる感染予防対策を教えていただいた。

最後に、谷山氏より、「リラックスして楽しむ時間を持つてください」というお言葉をいただいた。

正しい情報を得て、正しい感染対策、原点到ち返ってきちんと対策をすることや十分な睡眠等、自己の健康管理をしっかり行い、自己のみならず他人に感染させないように徹底していきたい。



毎日耳にするPCR検査

- PCR：Polymerase Chain Reaction（ポリメラーゼ連鎖反応）
- 「その時点でCovid-19ウイルスのかげらがあるか」を調べる検査
- PCRは遺伝子の断片を増やして、それがどうか判断
- PCR陽性 = COVID-19患者 ではない
- 新型コロナのPCR検査の場合、感度は50～70%
→ 感染していても、検査結果が「陰性」となる確率は5～3割

重症化しやすい人は？

併存疾患別の死亡数

- 心血管疾患92例（10.5%）
- 糖尿病80例（7.3%）
- 慢性呼吸器疾患32例（6.3%）
- 高血圧161例（6.0%）
- がん6例（5.6%）

症状や治療？

- どのような病態を引き起こす？
重症化
→ ARDS：Acute Respiratory Distress Syndrome（急性呼吸窮迫症候群）
- どのような治療がなされる？
→ 呼吸管理（人工呼吸器、ECMO）、抗ウイルス薬の投与

感染予防のために

三密を避ける！
の意義

- 飛沫感染** マスクの着用（サージカルマスク・布マスク）
フェイスシールドの利用、他者との距離を保つ（1～2M）
マスクを外して大声で話さない、密を防ぐ、換気
- 接触感染** 手洗い、高頻度接触表面の消毒
目・鼻・口を触らない
- PPE（個人防護具）** 普段の生活では、グローブなどは不要。

COVID-19の安定性

- エアロゾル状態： 時間
- プラスチックやステンレス上： 時間
- ガラスや紙幣： 日間

さいたま市介護支援専門員協会 今後の研修予定（ご案内）

◎ 第4回全体研修会（在宅・施設合同）

開催日時 令和3年1月16日（土）9時～12時

開催方法 ZOOMでのリモート方式

内容 事例テーマ 「施設から在宅へ…在宅・施設ケアマネの連携」

コメンテーター NPO法人 介護の会まつなみ

副理事長 峯尾 武巳 氏

◎ 第5回全体研修会

開催時期 令和3年3月27日（土）10時～15時

開催方法 ZOOMでのリモート方式

内容 報酬改定と今後の地域包括ケアの展望

4時間研修（主任ケアマネ更新要件研修含）

講師 株式会社 日本高齢支援センター 戸田 正雄 氏

※ 詳細は、「さいたま市介護支援専門員協会ホームページ」へ掲載しますので、ご確認ください。

リモート

「よろず相談会」を開催します！

「コロナ禍で、悩み事をなかなか相談できない。」
「誰に相談すればいいかわからない？」
「ケアマネ同士で交流する機会がない。」等々…
色々と悩みは尽きませんが、そんな時は・・・
「あるでしょう！ケアマネ協会が！！」

という訳で、ZOOMを活用して『お悩みよろず相談会』を開催します！
まずは、あなたのお悩みを各区の役員、事務局にご相談ください！
その都度、相談内容を確認し、ZOOMでのリモート相談会を企画、
開催したいと思います。

各近隣の区での個別案内や、ホームページで案内しますので、
ぜひご活用、ご参加ください！



実施時期：令和3年2月～4月頃を予定
お問合せ先：さいたま市介護支援専門員協会 事務局
敬寿園宝来ホーム 秋田 澁谷まで
048-620-0600

事務局

〒331-0074 埼玉県さいたま市西区宝来 86-1

敬寿園宝来ホーム

連絡先 TEL 048-620-0600 FAX 048-620-0601

ホームページ

<http://www.saitamashi-keamane.jp>

さいたま市介護支援専門員協会

検索